

11/19 長年の活動から県選奨受賞へ

田布施町ボランティア連絡協議会登録団体の『点訳ほおずきの会』が、山口県選奨受賞を受賞され、町長へ報告に訪れました。

『点訳ほおずきの会』の皆さんは、43年もの長きにわたり、町広報紙の点訳や小・中学生の児童・生徒または地域の人を対象とした点字体験教室などを行っています。また、『たぶせボランティアまつり』や『歳末たすけあい特別募金』などの行事にも積極的に協力しており、今回の表彰となりました。



11/20 第36回時事通信社『教育奨励賞』を受賞

田布施総合支援学校が株式会社時事通信社『教育奨励賞』を受賞しました。

この賞は、創造性に富んだ特色のある教育の実践に顕著な業績を上げた学校に授与されるもので、『コミュニティ・スクールを通じ、地域に浸透』と題し、地域社会に根差した教育を実践してきました。

田布施総合支援学校の山中校長は「引き続き地域とともにある学校づくりに取り組む」と話されていました。



Tabuse Town News



10/4 連合山口柳井地区会議が消毒液を寄贈

連合山口柳井地区会議の山根敦代表から『地域への社会貢献活動』の一環として、アルコール消毒液が寄贈されました。

寄贈されたアルコール消毒液は、新型コロナウイルス感染症の防止のため、町内の児童保育施設や教育施設などに活用されます。

本町のほかにも、柳井市、周防大島町、上関町、平生町にもアルコール消毒液を寄贈されています。



11/18 『山口農山村振興賞』を受賞

山口県庁にて『令和3年度山口県農林水産業関係表彰式』が開催され、河村久美子さん(市明自治会)が『山口農山村振興賞』を受賞され、町長へ報告に訪れました。

河村久美子さんは、『優れた経営を実践するとともに、農林業・農山村振興への功績が著しい農林業者』という点が評価され今回の受賞となりました。



11/6 『ジュニアものづくりラボ』を開催

田布施農工高等学校と連携し、中学生を対象とした『ジュニアものづくりラボ』を開催しました。

『3Dモデリングコース』では、専用ソフトを用いてペン立てや模型をテキストに沿って作成しました。今回新たに設置された『ロボットコース』では、ロボットカーを使い動作を制御することを学び、モデリングやロボットカーの操作を通して、ものづくりの楽しさに触れました。



11/9 高齢者の交通事故防止に向けたメッセージ伝達

田布施町連合婦人会交通安全母の会の皆さんが、高齢者の交通事故防止に向けたメッセージの伝達に訪れました。

依然として高齢者の事故率や交通死亡事故に対する高齢者率が高いことから、悲惨な交通事故を防止し、住民が安全に安心して暮らすことのできる『交通安全県やまぐち』の実現に向け、地域住民や関係機関と連携した対策を積極的に進められるよう町長にメッセージを伝達されました。



まちのできごと

11/9 地域の生産者と『いもほり』を実施

田布施総合支援学校の小・中学部で、田布施地域交流館に出荷されている生産者の方々とともに、いもほりを行いました。

スコップと手で丁寧に掘り進め、大きく育ったサツマイモを取り出したときには、歓声が上がっていました。誰が一番大きいサツマイモを採るか競争しながら、地域の方々との交流を深めました。



11/5 2年ぶりのグラウンドゴルフ大会開催

TAIKOスポーツセンター田布施で、『第26回グラウンドゴルフ大会』が、2年ぶりに開催されました。

当日は秋晴れの中、参加者56人が集い、感染症対策を行いつつ、自己ベストスコアを目指して熱戦を繰り広げました。田布施町老人クラブ連合会の会員は、体を動かしながら仲間同士の交流を図り、久しぶりの開催を喜んでいました。

